



第62回ND祭 『結花結笑 ～心を結ぶ、 笑顔の花～』を終えて

ND祭実行委員長 生活環境学科 3年次生 山本 彩加

今年度のND祭は、学内のみならず外部の団体による模擬店・展示が数多くあり、大学内のクラブやゼミによるこれまでの活動の良き発表の場になるなど、大盛況の内に終わることができました。当日は、好天に恵まれ、二日間にわたり約2800名の方々にご来場いただくことができました。メインイベントとして一日目は、司会の浅越ゴエさん、ゲストのギャロップさん、タチマチさんによる吉本お笑いライブとビンゴ大会が中庭で行われ、来場者の明るい笑顔を見ることができました。二日目は、映画「コンフィデンスマンJP英雄編」「ルパンの娘」など数々のドラマ、映画やCMで活躍されている俳優の瀬戸康史さんによるトークショーを開催しました。今年は人数制限をなくし、多くのお客様に来場いただきました。今回新たに、京都府立大学と京都工芸繊維大学との三大学合同イベント企画として、コラボオリジナルグッズのデザイン・制作を行



いました。またファミリーイベントやアイドルライブが開催されるなど、盛りだくさんな二日間になりました。この二日間を通して、ND祭に参加するみんなが笑顔の花を咲かせ、人と人が結び繋がる結花結笑な空間を感じていただけたのではないのでしょうか。私達実行委員の「笑顔いっぱいND祭をつくりたい!」という思いが実現できたことに多くの方々のご協力あつてのことと改めて感謝しています。2024年度も、さらに皆様楽しんでいただけるイベントを企画できるよう精一杯取り組んで参りますので、今後ともご支援の程宜しくお願い致します。



～ND育友会からはND祭開催補助として、本年度も2,000,000円の支援を行いました～

第16回ND祭バザー開催報告



ND育友会バザー実行委員長 西村 優子

令和5年10月29日、16回目となるND祭バザーがマリア館ガイスラーホールにて盛大に開催されました。多方面からの寄贈品や、ボランティアとして協力して下さった皆様、そして、近隣の方々を始め、大学関係者や多くの方にお買い物にお越し頂きました事に感謝いたします。数日間のバザー準備ではありましたが、ND育友会員やバザーボランティアの方々とお話しながら作業を進め、上級生のご家族から、子たちの生活(サークル&クラブ活動・アルバイト・寮&下宿生活・留学・就職活動)について話を聞いたり、同級生のご家族からは他学部のことを聞くなど、とても充実した楽しい時間を過ごす事が出来ました。これもコロナが5類に移行されたお陰で、数年間で忘れかけていた人との繋がりを取り戻した経験もあって良かったです。子が大きくなるにつれて関わりが少なくなる中で、育友会やボランティアを通して新たな出会いや交流が持てるこの機会を大切にしたいと思うと同時に、もっと多くの方々とも交流する事が出来たらと思います。最後になりましたが、バザーでの収益を学生に還元する事が出来た事に感謝し、御礼申し上げます。

収支・収益使途についてのご報告

ND育友会事務局

ND祭バザーは平成18年度の後援会時代から始まり、途中コロナ禍による2年間の中断がありましたが、ND育友会の後期における大きなイベントとして定着しております。収益は学生のための備品購入や、東日本大震災の年には被災した学生への義援金とする等、その年々で理事会協議を経て使途を決めてまいりました。今年度収益、203,632円は、昨年同様物価高を憂慮し、ささやかではありますが、広く平等に学生食堂利用時の補助に充てさせていただきますことをご報告します。

収入合計(売上・ご寄付)	259,272円
支出合計(販売用菓子等経費)	55,640円
収益合計(食費支援に充当)	203,632円

【食費支援事業実施内容】

ND育友会のお年玉企画
「学生食堂ランチタイム100円引き!」
▶1月10日～29日の14日間実施
▶学生証提示でレジにて100円引き
▶300円以上の会計についてランチタイム一人1日1回まで
総利用数 2,385食 合計 238,500円
収益との差額34,868円は、学生支援助成費から充てさせていただきます。



ND育友会通信

NO.2

2024年(令和6年)3月1日発行

会長挨拶

京都ノートルダム女子大学 ND 育友会
会長 高取 久美子



卒業生・修了生の保証人の皆さま、お嬢様のご卒業・ご修了おめでとうございます。今年度名称を保護者会から、新たに変更いたしました「ND育友会」役員一同を代表し、心よりお慶び申し上げます。コロナウイルス感染症の影響も落ち着き始める中で、学生の皆様におかれましても、ようやく有意義な学生生活を過ごしていただくことが出来て、私共も安堵しています。保証人の皆様方には、お嬢様のご入学以来、本会活動へのご支援とご協力に、厚く御礼申し上げます。ND育友会の活動といたしましては、総会、教育懇談会、学園祭のバザーなどがあり、昨年度3年ぶりに開催したバザーを今年度も引き続き催しましたところ、昨年度以上の売り上げを得ることができ、その収益は学生食堂の補助に充てるなどし、学生の皆様に喜んでいただいております。そのような事を活動の一環とし、至らないところもあるかもしれませんが、陰ながらサポートしている所存です。また男性の活躍も積極的に行っており「おっちゃんず」として新しい風を吹かせています。大学においては、今年度より、社会情報課程も新設し、情報の可能性を追求しつつ、既存の学部と共に成長し続ける姿に私共も共感するとともに、ND教育であるグローバル化や情報技術が、加速度的に発達していき、世界を身近やかに生かすことのできる女性を育成するため、学部を問わず学生全員が主体的に学び、成長するための基礎を養うための独自の学びの他、コミュニケーションを通じて自らを育て異文化とも協働しながら、課題を解決する力を身につけていく学生を応援しています。ND6という京都ノートルダム女子大学の指針では、自分を育てる力、言語力、共生・協働する力、知識・理解力、思考・解決力、創造・発信力があり、そのような教育を受けたお嬢様は、その後もその精神を忘れずに、いつも心にとめて頂くことで、将来はきっと素晴らしい女性として活躍できることでしょう。最後に、今日まで温かく見守り、ご指導いただきました教職員の皆様に、深く感謝を申し上げますとともに、心より御礼申し上げます。

学長挨拶

京都ノートルダム女子大学
学長 中村 久美



2023年度後半になって、キャンパス内ではマスク姿の学生は少数派になってきました。育友会の皆様はいかがお過ごしでしょうか。2023年度はND祭にNDクリスマス、カトリック女子大学総合スポーツ競技会など、年間行事は普通に実施できました。ND祭でのND育友会によるバザーはいつものように盛況で、入場を待つ行列ができたほどでした。変わらぬご支援ありがとうございます。2023年4月開設以来、社会情報課程は、新入生2人が「P1グランプリ」で2位に入って話題を呼び、女性3人の教授陣による市民向け「DXリカレント講座」で地域貢献するなど、本学の教育活動を牽引してくれています。12月10日には当該課程の1年生必修科目「社会情報基礎演習II」の一環として、本学食堂経営を委託している(株)マルタマフーズとの協働による「クリスマス・イベント」を開催、300名を大きく上回る地域の人たちにご参加いただきました。地域の皆様、あるいは企業やお店との連携、協働による活動は、生活環境学科や心理学科をはじめ、ほとんどの学科で正課授業の枠組みの中、多様なプログラムを実施、学生の実践力養成に一役買っています。また管弦楽クラブが地域施設のロビーなどでミニコンサートを開くなど、キャンパス周辺での正課外活動も定着してきました。今後も教育の過程でいっそう地域との関わりを深めていきたいと考えています。一方、本学教育の基軸であります「国際性」については、コロナ禍による影響で、留学の送り出しや受け入れ、さらには海外研修が随分細ってしまつたことに心を痛めておりましたが、2024年度からは留学、研修問わず、大学から一部奨学金を出して、海外経験を強く促すことを考えています。国際教育センターを中心に、海外へ出かけるメニューの充実化、海外渡航意欲の啓発を行っています。地域に開き、グローバルにつながる、まさに「グローバル」の実践を目指しています。

令和6年能登半島地震への対応について

総務課長 嶋本 典子

2024年の穏やかな元日に、能登を中心に広い範囲を大きな揺れが襲いました。被害に遭われたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。本学では、休暇中ではありましたが、学生課より災害救助法適用地域(石川県、富山県、新潟県、福井県)の学生に連絡を取り、1月の授業再開までに、全員の無事を確認できました。ただし、一部の学生に自宅の損壊などの報告がありました。また、当時の受験生からも被害の報告がありました。大学に於いては被害の報告を受けました直後より、被災された方への対応だけでなく、直接被害に遭わずとも不安を感じている学生への対応・見守りを大学全体で行っています。学生からの相談を待つだけでなく、教職員も学生の不調に気を配り、必要な支援に繋がるように心がけています。心配や不調を感じるときは、担任の教員や近くの職員にお尋ねください。また、誰に相談していいかわからない場合は学生課をいつでもお訪ねください。

～来年度の主な行事予定～(赤字はND育友会主催)

- ▶入学式 4月2日(火)
- ▶ND育友会総会 6月中旬ごろ開催予定
- ▶教育懇談会 今秋開催予定
- ▶ND祭バザー 10月末開催予定
- ▶卒業式 R7年3月8日(土)

<https://www.notredame.ac.jp/ikuyukai/>
ND育友会ホームページ

主な行事の日程や内容は、詳細が決まり次第新年度以降、順次ご案内申し上げます。また、ND育友会HPでは本会の活動内容や会長のメッセージをご覧いただけます。ぜひ活用ください。



2023年度教育懇談会開催報告

9月23日(土・祝)本学にて

「就活のカタチ2023」学生による内定報告会

ND育友会事務局

キャリアセンターの谷事務室長のナビゲートにより、就職が決まった本学4年次生、3名の学生さんがご自身の就職活動について発表してくださいました。この教育懇談会では、長年内定報告会として学生さんにご協力をいただいておりますが、今年は会場にお越しいただいた親御様にもインタビューさせていただく機会がありました。就活に臨むお嬢様をご家族がどんなお気持ちで見守り、どのようなサポートをされたのか、実際のお声を興味深く伺うことができました。

学生さん達も、各々ご自分に合ったやり方やアイデアを持って行動されていたと見受けられましたが、皆さんが割と早い段階でキャリアセンターへ出向き、時間に余裕を持って活動準備を進められていた、との印象を受けました。

【学生発表者】

- 三谷 澄香さん (英語英文学科)
- 三上 結子さん (国際日本文化学科)
- 西本 麗奈さん (こども教育学科)



「個別相談会」

講演終了後、希望された方へ成績、就職、生活に関する個別相談会を行いました。ND育友会では、親御様向けの内容でいくつかの行事を企画しています。このような行事の際には、ぜひともたくさんの皆様に来ていただきたいと考えておりますが、今回惜しくも都合が合わなかった皆様からも、この日程なら行きやすい、こんな企画はどうか、こんな講演があれば参加したい、などのご意見、アイデア、ご提案をお寄せいただけましたら大変嬉しく思います。

窓口はND育友会事務局まで：電話 075-706-3700(総務課)

Eメール ikuyukai@ml.notredame.ac.jp

「ゲームで学ぶ!ライフイベント・リスク・消費者被害 ライフサイクルゲームⅢ～生涯設計のススメ～」に参加して

ND育友会副会長 山本 悟

教育懇談会での行事として開催された、「ライフサイクルゲームⅢ～生涯設計のススメ～」に参加しました。これは第一生命様ご考案のすくろく形式のゲームで、楽しみながら、結婚・住宅購入などのライフイベント、病気・ケガ等のリスク、振り込め詐欺や架空請求といった消費者被害事例等、人生(ライフサイクル)を疑似体験することができるというものでした。巷にあるボードゲームの王道「人生ゲーム」をよりリアルに具現化させたような感じで、1グループに一人の進行役と4、5名のプレイヤーでゲームを繰り広げていきました。ゲームを続けていく中で、保険に入るべきかどうか、家を買う?いや賃貸でいいかなど、今の人生とは異なる選択肢を選んでみたり…と仮想人生を楽しむことができました。周りからも一喜一憂する声が聞こえ、ゲームを楽しんでいる様子を伺い知ることができました。

このゲームもいろいろなところで利用され、利用者の声を受けて改良されてきたそうです。ゲーム盤に書かれているような人生の「コマ」コマがサイコロによって飛び越えられれば簡単かもしれませんが、残念ながら人生は「コマ」コマ、歩んでいかなければ成り立たず、いろいろなリスクを想定しておくことの大切さを学ばせて頂いたと思います。最後に、私のゲーム結果は家計破綻の大赤字でした(泣)。

【ライフサイクルゲームⅢ ～生涯設計のススメ～】

講師：北原 真紀氏

(第一生命㈱)営業部長)

協力：第一生命㈱スタッフ様



当日全体ご来学者数

学科/学年	1	2	3	4	計
英語英文		1		3	4
国際日本文化		2			2
福祉デ生環	2		2	4	8
心理	3		4	1	8
こども教育	4		1	1	6
社会情報	2				2
合計	11	3	7	9	30

ちょっと耳寄りな「ND育友会」のお話

ND育友会理事 本波 佳由

ND育友会の活動に平素よりご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。18歳成人に伴い「保護者会」改め「育友会」と称して活動を始め、「保証人」として娘たちを見守り1年が過ぎようとしています。お嬢様が快適で充実した学生生活を過ごされ、NDで得た「徳と知」を糧に社会人として旅立たれることは、すべての親御様にとって共通の願いであると思います。「娘はどんな学生生活を送っているのか」「大学はどんなサポートをしてくださっているのか」、成人とはいえ、まだまだ未熟なお嬢様の心配をされている親御様も多いのではないのでしょうか。

ND育友会の活動は、娘たちのより良い学生生活のために会員同士

が、バザー等の年間行事の開催を通して協力し、その環境づくりに取り組むことです。娘の大学生活をもう少し身近に感じたい、より良い学生生活への助言のために会員同士で情報交換がしたい・・・育友会の活動にご参加いただければ、そんな願いが叶います。小規模大学ならではの、大学と保証人のみなさま、そして大学とお嬢様の距離の近さ、心の通ったコミュニケーションも実感できます。会議の一部はリモートでの参加も可能です。男女、またお住まいの地域も問いません。少しでも関心がおありの方は、是非ご参加ください。

お問い合わせは、ND育友会事務局まで。(連絡先は上段記事参照)



学生相談室より近況報告

学生相談室長 薦田 未央

ND育友会の皆さまには、平素より学生相談室の活動にご理解、ご支援を賜りまして感謝申し上げます。日ごろ学生相談室では、公認心理師・臨床心理士資格を持つ専門相談員が学生のメンタルヘルスに関するサポートを行っており、面談による心理支援や心の健康を維持するための情報提供を行っています。

今年度は行動制限が解かれ、学内にも活気が戻ってきました。その一方で、人間関係の構築に戸惑ったり、悩んだりする学生の姿が、まだまだ見受けられます。学生相談室では個別面談にとどまらず、学生の心の健康維持や学生生活のエンパワメントを図るため、学生同士をつなぐ居場所づくりとしてグループワーク「Hana」を企画しました。

貴会のご支援を受けまして、「Hana」は後期から月2回定期的に開催でき、年度末までに計12回開催予定であります。年内6回を終えたところで、参加学生同士が顔見知りになり、少しずつリラックスした活動ができています。12月にはクリスマスオーナメントづくりを楽しみました。2月にはグループワークとは別に「ストレスマネジメント」のワークショップも予定しています。

今後も、学生の皆さんがごころ健やかに学生生活を送れるようなサポートや企画ができるよう努めてまいります。

引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学生相談室 TEL 075-706-3717(月～金)



キャリアセンターだより

2023年度卒業生の就職活動について

キャリアセンター長 鷲見 朗子

2023年度卒業生(2024年3月卒業)の就職活動は、全体としては学生が有利な「売り手市場」となりました。コロナ禍以降の需要回復や事業拡大のため、企業等が採用人数を増やしたことがおもな要因です。また、就職活動が3年次から始まる早期化傾向が継続する一方で、4年次の秋以降に採用試験を行う企業や自治体もあり、就職活動の長期化、分散化の傾向が見られました。本学学生の就職先は、下にあるとおり多岐にわたっています。多くの学生にとっての地元である関西地方での就職を希望する学生が多い一方、勤務地は限定せず就職先を選ぶ学生もいました。

就職活動は、どの学生にとっても初めての経験であり、迷ったり焦ったり、グループディスカッションや面接など、評価基準が分かりにくい試験に落ちたりと様々な困難に直面します。人気が高い業種や企業・団体では、高い競争率の中で選考が行われています。大変なことも多い就職活動ですが、自分の将来について真剣に考え、行動することで

大きく成長する学生の姿がたくさん見られました。

キャリアセンターでは3年次生を対象に、進路についての面談を行う「3年生全局面談」をはじめ、キャリアセンターの活用法を知るキャリアセンターツアー、各種のガイダンス、学内企業説明会、面接対策講座、キャリアアドバイザーによる個別相談等、個々の学生に合わせた就職支援をしています。また、就職活動を終えた4年次生が3年次生向けに就職活動の経験を話したり、就職活動についての相談に対応したりするキャリアサポーターとして活躍しています。これらの大学による支援に加えて、就職活動中の学生にとっては、ご家庭での温かいサポートがなにより支えになっていたようです。

●面談用ブースの設置について

新型コロナウイルスの流行をきっかけに、会社説明会や採用面接をオンラインで行う企業が増えました。本学では、学生が授業の合間などに大学内でこれらの説明会や面接に参加できる場所の確保が、課題となっていました。そこで昨夏、ND育友会からいただいた援助を活用し、キャリアセンター内に面談用ブースを設置しました。ブースには防音機能があり、画面映りをよくするためのライトも備えています。また、キャリアセンター内に設置されているので、接続不良などの際には、職員が対応することができます。おかげさまで、就職活動中の学生が周囲の物音に邪魔されず、安心して利用できるスペースを確保できました。まことにありがとうございました。

2023年度卒業予定者 主な進路(12月現在)

- 建設・不動産** 積水ハウス(株) (株)AQ Group(アキュラホームグループ)
- 製造** オムロン(株)、ニチコン(株)、日東精工(株) (株)ロマンライフ、(株)たねや、(株)進々堂
- 情報通信** トナミシステムソリューションズ(株) (株)ソフトウェア・サービス トランスコスモス(株)
- 運輸・郵便** ANAウイングス(株)、ANA関西空港(株) スイスポートジャパン(株) 羽田空港サービス(株) (株)ジェイアール東海パッセンジャーズ
- 卸売・小売** シャネル合同会社 クリスマンディオール合同会社 ワタキューセイモア(株) (株)マリークワントコスメチックス (株)マツシマホールディングス

- 金融・保険** (株)京都銀行、(株)関西みらい銀行 京都信用金庫、岡三証券(株)
- 宿泊・飲食サービス** 京阪ホテルズ&リゾーツ(株)、ヒルトン京都、(株)菊の井
- 教育、学習支援** 大阪府教育委員会(小)、滋賀県教育委員会(小) 吹田市教育委員会(司書) (学)京都女子学園 京都女子大学(事務) (株)成基
- 幼稚園・保育園** 長浜市(幼)、東近江市(幼保)、(株)HOPPA
- 医療・福祉** 大阪市役所(福祉職)、洛和会ヘルスケアシステム ウェルビー(株)、京都府社会福祉事業団
- 複合サービス** 京都農業協同組合、甲賀農業協同組合
- サービス** ワタベウェディング(株)、(株)ティクアンドギヴ・ニーズ (株)学情、(株)クリーク・アンド・リバー社
- 公務** 下諏訪町役場、宇陀市役所
- 進学** 立命館大学大学院教職研究科、愛媛大学大学院 京都ノートルダム女子大学大学院 京都教育大学大学院

